

データ作成時にご注意いただくこと【Adobe Illustrator 編】

Adobe Illustrator でデータを作成する際にお読みください。

テンプレートについて

A4 ファイルバッグ横型製品仕様：仕上がりサイズ：290 x 380（展開：580 x 380）

A4_FileBag_yoko-ver.8 (IllustratorCS2 以前のバージョン用 アートボードサイズ :586 x 386)

A4_FileBag_yoko-ver.CS3(IllustratorCS3 以降のバージョン用 アートボードサイズ :580 x 380 + 裁ち落とし設定 3mm)

データ作成時のチェックポイント

<レイヤーパレットについて>

レイヤー		
👁️🔒	>	トンボ
👁️🔒	>	アタリ
👁️	>	後白版
👁️	>	カラー版

トンボ・アタリレイヤー

印刷に必要なトンボと、仕上がりの抜きの目安になるアタリのレイヤーです。

ここには書き込み等をおこなわないでください。

(誤作業防止のため、初期状態ではロックがかけてあります)

後白版レイヤー

カラー版のデザインを透けない仕上がりになりたい場合、ここに **K で白版データを作成** してください。グラデーションや K の % を下げることで、半透明のデザインも可能です。

また、**白で表現したいデザインもこのレイヤーに作成** してください。

(カラー版に白でデータを作成されていても、後白版レイヤーに白版データが作成されていない場合、仕上がりは「透明」になります)

カラー版レイヤー

絵柄のデザインはこのレイヤーに行ってください。

このレイヤー内のものはすべて印刷されます。

アタリやメモ書き、透明擬似のグレー等をいれないでください。

<デザインと仕上がりアタリについて>

大まかなポイントは6つ！

特に見落としがちなのは「**クリアファイル切り取りアタリ**」と「**抜きアタリ（取っ手）**」



デザイン作成に関しましては、ドージンファクトリーサイト内の「データの作り方」をご覧ください。
<https://www.doujin-factory.com>

Illustrator データ入稿前のチェックポイント

□ 当社テンプレートを利用いただけていますか？

仕上がりサイズ、形状は会社によって異なります。必ずドージンファクトリーのテンプレートをご利用ください。

□ 不要オブジェクト、不要レイヤーは整理されていますか？

不要なレイヤーやオブジェクトは削除し、トンボ・アタリ・カラー版・後白版の4レイヤーの構成としてください。

□ 文字はすべてアウトラインが取られていますか？

書式 > フォント検索 よりドキュメントフォントの欄に何も無いことをご確認ください。

□ 画像は全て埋め込み、もしくは ai とセットでフォルダに入っていますか？

リンクパレットに埋込マーク (📎) が付いているか、もしくは、リストのデータを全て一緒にご入稿ください。

□ 画像解像度は適正値ですか？

イラストレーターに配置したサイズで 200dpi 以上 (推奨 350dpi) あるかご確認ください。

□ 白版は作られていますか？

白版が不要 (すべて透けるデザイン) の場合、入稿時の備考に「白版不要」とお書き添えください。

Tips 効果的な白版の作り方

全面白

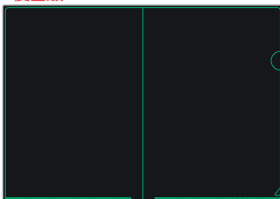
全面に白を引くことで絵柄をくっきりと見せることができます。



カラー版



後白版



半面白

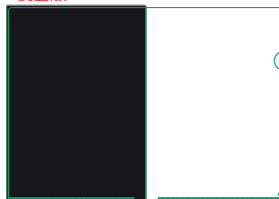
半面に白を引くことで中の書類を確認しやすくなります。



カラー版



後白版



部分白

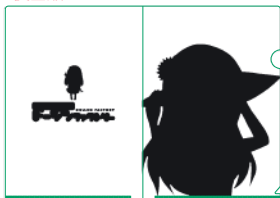
絵柄の下に部分的に白を引くことで素材の透明感を活かしたデザインに！



カラー版



後白版

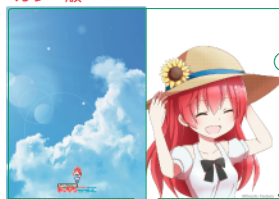


部分白応用

カラー版の工夫次第で、裏のデザインを表面のデザインと組み合わせることも！



カラー版



後白版

